

# 安全データシート

会社名：株式会社 GSユアサ  
 住所：〒105-0011 東京都港区芝公園 1-7-13  
 担当部署：自動車電池事業部 営業本部 市販営業部  
 営業企画グループ  
 緊急連絡先：TEL 03-5402-5733  
 FAX 03-5402-5743  
 担当者：池上(桐山)

SDS No. 075D-180915

製品名：開放式鉛蓄電池(自動車用、二輪用)

物質の特定	質量比率	CAS No.	政令番号
極板：鉛	45~65%	7439-92-1	304
鉛化合物		—	305
電解液：約35%~37%希硫酸 ( $H_2SO_4 + H_2O$ )	30~45%	7664-93-9	—
電槽、ふた：合成樹脂(PP)	4~8%	—	—

## 危険・有害性の分類

- 分類の名称：分類基準に該当しない。  
 危険性：充電をすると水素ガス及び酸素ガスが発生するので、火気を近づけると引火爆発の危険性がある。  
 有害性：電解液を皮膚などにつけるとやけどを起し、目に入ると失明することがある。鉛及び鉛化合物は、ヒトに対して発がんの可能性がある(日本産業衛生学会；グループ2B)。  
 環境への影響：電解液で濃度の高いものは生物に影響を及ぼすことがある。

## 応急処置

- 電解液が目に入った場合：  
 少量でも目に入った場合は、直ちに多量の水で洗眼し、速やかに眼科医の治療を受けること。
- 電解液が皮膚に付着した場合：  
 直ちに多量の水で洗い流した後、石けんで十分に洗うこと。また、やけどのおそれがある場合は速やかに医師の治療を受けること。
- 電解液を飲み込んだ場合：  
 直ちに口の中を多量の水で洗った後、水を多量に飲ませて速やかに医師の治療を受けること。  
 一旦飲み込んだ電解液や水は、吐き出させないこと。また、中和処理などの行為は行わないこと。

## 火災時の措置

- 消火法：粉末消火剤、泡消火剤、不燃性ガスの消火器で消火すること。

### 電解液漏出時の処置

電解液が漏出した場合 : 重炭酸ソーダまたは消石灰で中和し、多量の水で洗い流すこと。  
(保護眼鏡, 保護手袋, ゴム長靴などの保護具を着用すること)

### 取扱いおよび保管上の注意

取扱い : バッテリーには火気を近づけないこと。端子間をショートさせないこと。  
充電は換気の良い所で行うこと。  
保護眼鏡, 保護ゴム手袋などの保護具を着用すること。

保管 : 高温, 高湿, 雨露, 直射日光を受ける所や有害なガス, 液滴, 粉塵発生・進入  
及び水没のおそれのない場所に保管すること。  
火気のない場所に保管すること。

### 暴露防止措置

- 充電時には水素ガスや硫酸ミストが発生するので、取扱い及び保管上の注意事項を遵守すること。
- バッテリーを転倒させたり、落下させたり、強い衝撃を与えたりすると硫酸が漏出するので、輸出上の注意事項を遵守すること。

### 物理／科学的性質

バッテリーは適用なし

参考 (部品)

	希硫酸	鉛	合成樹脂 (PP)
外 観	無色透明の液体	銀白色の固体	乳白色半透明の固体
密度 (比重)	1.26 ~ 1.28 (20℃)	11.3	約0.9
沸 点	約112℃	1740℃	
融 点	-40℃以下	327℃	約165℃
凝 固 点	約-60℃		

### 危険性情報

危険・有害性の分類項に準じる。

### 有害性情報

危険・有害性の分類項に準じる。

### 環境影響情報

危険・有害性の分類項に準じる。

### 廃棄上の注意

国内の法令または条例により処理すること。

### 輸出上の注意

他の物質との混載はなるべく避けること。  
転倒させたり、落下させたりして電解液が漏出しないよう慎重に取扱うこと。  
バッテリーは重量物のため移動させる時の落下などに注意すること。

## 適用法令

## 危険物船舶輸送および貯蔵規則

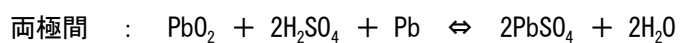
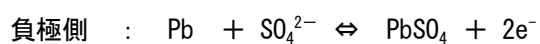
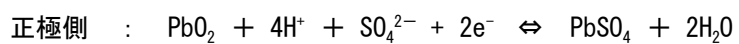
UN Number	2794
Dangerous Goods	8
Packing Group	—
Special Provision	A51

毒物および劇物取締法 : 鉛化合物, 硫酸…劇物

PRTR法 : 鉛…第一種指定化学物質  
鉛化合物…特定第一種指定化学物質

労働安全衛生法 : 鉛…鉛中毒予防規則・MSDS対象物質  
硫酸…特定化学物質等第三類物質

## 電気化学反応式



以上